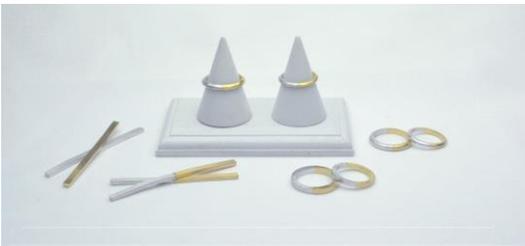


## 1、鍛造



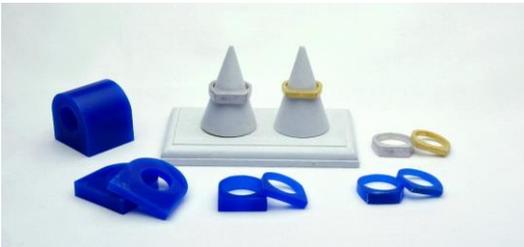
鍛造とは  
貴金属の地金を直接加工する  
紀元前からある伝統的な指輪の作り方です。  
手作りや一品物製作とも呼ばれ、  
コンビリングなどはこの方法で作ります。

Round(Standard)  
×Hammer texture  
×Half combination

写真の指輪は  
色の違う地金板を半分ずつ交換して作りました。

詳しくはこちら

## 2、WAX原型/鑄造



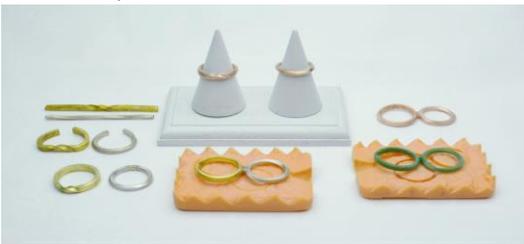
WAX原型/鑄造は  
WAXと呼ばれる口ウソク状の塊を削って  
指輪の原型をつくり、石膏で型を取って  
溶かした貴金属を流して指輪にします。  
1900年代半ば頃から始まった  
比較的新しい制作方法で、  
原型を作った後に好きな素材を選ぶことができます。

Signet(Historical)  
×Fingerprint

写真の指輪は同じWAXの塊から削り出した印台リングの正面を  
熱で柔らかくして指を押し当てることで  
「指紋」という2つとない模様を入れてあります。

詳しくはこちら

## 3、シルバー原型/鑄造



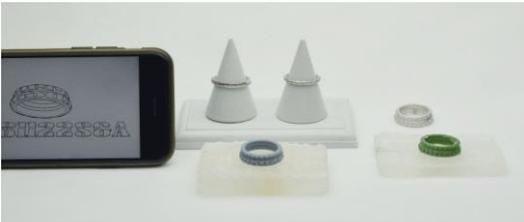
シルバーなど比較的低価な金属で原型を作り、**180degrees 1&2(Twist)**  
(写真はシルバーと真鍮も使っています。)  
ゴムで型をとり、  
そこからWAXパターンを取り出して鑄造します。

鍛造とWAX原型/鑄造を合わせた作り方で  
試着や原型チェックをすることができます。

シルバーと真鍮で「モビウスの輪」の原型を作り  
ゴムの型取り前に2本の指輪を溶接して無限大(∞)マークにして  
同じ素材で鑄造したあと分割してあります。

詳しくはこちら

## 4、CAD・樹脂原型/鑄造



Anniversary & name(Pattern)

パソコン上で指輪のデータを作り、  
3Dプリンターで樹脂原型を造形します。  
あとはシルバー原型のように  
ゴム型からWAXパターンを取り出して  
鑄造します。

人間の手では難しい複雑で細かいデザインを  
作ることができます。 ↗

## 写真の指輪は

記念日と名前を模様として指輪に入れて  
鑄造後に分割しました。  
2本を上下に重ねると隠れたメッセージが現れる仕組みになっています。

詳しくはこちら [リンク](#)

上の4つのように制作方法を生かして  
同じ原型素材・貴金属素材を共有、分割するといった「意味」を持たせることで  
シンプルな形でもお二人にとって特別な指輪を作ることができます。

## 3、シルバー原型/鑄造

## 4、CAD・樹脂原型/鑄造

の2つは原型、ゴム型、WAXパターンを記念として  
そして万が一、指輪を紛失した際のバックアップとして  
一緒にお渡しします。

## 金額、納期について

写真は後日用意

ギャランティー入り  
箱に入れたエンゲージとマリッジ 額で囲んで花で飾る  
お渡し時の写真

金額は素材、テクスチャーは関係なく、刻印込みで  
エンゲージリングは15万円(お持ち込みもあるので石代は別です。)、  
マリッジリングは幅2mmであればペアで20万円です。  
幅を広くするなど追加地金が必要な場合、手彫り、石留めなどの加工は  
追加料金がかかります。

作りたいデザインが決まっている場合は  
オプションの価格表も公開していますので  
ご来店前におおよその値段がわかるようになっています。

納期はデザインによりますが最短で2週間ほどで  
制作可能です。

金額、納期については[こちら](#)

営業時間・お問い合わせについて



打ち合わせから材料の選別・製作、お渡しまで  
ほぼすべての業務を一人で行うため、  
月に10~20本ほどしか作ることができません。

作ることができる数が少ない分、  
一つ一つに心を込めて作ります。

また、営業日ですが  
平日は指輪製作に集中するため  
予約制で土日のみと  
させていただきます。

営業時間・お問い合わせについては[こちら](#)